

1-3 1990年（平成2年）4月1日・根室半島南東沖の地震（M6.0）

The Earthquake (M6.0) off the Southeast of Nemuro Peninsula, April 1, 1990

札幌管区気象台

Sapporo District Meteorological Observatory, J.M.A.

4月1日04時31分頃、根室半島南東沖で、M6.0（暫定値）の地震が発生した。

札幌管区気象台の計算（速報値）によれば震源要素は

発震時刻：4月1日04時31分42.4秒

北緯：42度44分，東経147度02分，深さ25km，M6.0であり，この地震による各地の震度は，Ⅱ：根室・Ⅰ：釧路であった。

この地震以後短期間に多くの余震が観測された（第1図）。

札幌管区気象台に伝送されている，根室の67型地震計（1000倍）のペンレコーダ記録によれば，4月10日までの地震回数は本震を含め186回（第2図・第3図）でそのうち，震源の決まった地震（SMO）は57個，また有感地震は本震を含め5個となっている（4月10日現在・第1表）。

なお，4月10日以後，時おり発生する程度となっている余震は，今回の地震による被害はなかったが，根室半島南東沖から北海道東方沖にかけては，過去においても津波を伴った被害地震が数回発生している（第4図）。

この領域では，1983年ころからM6以上の地震発生がなかった（第5図）。

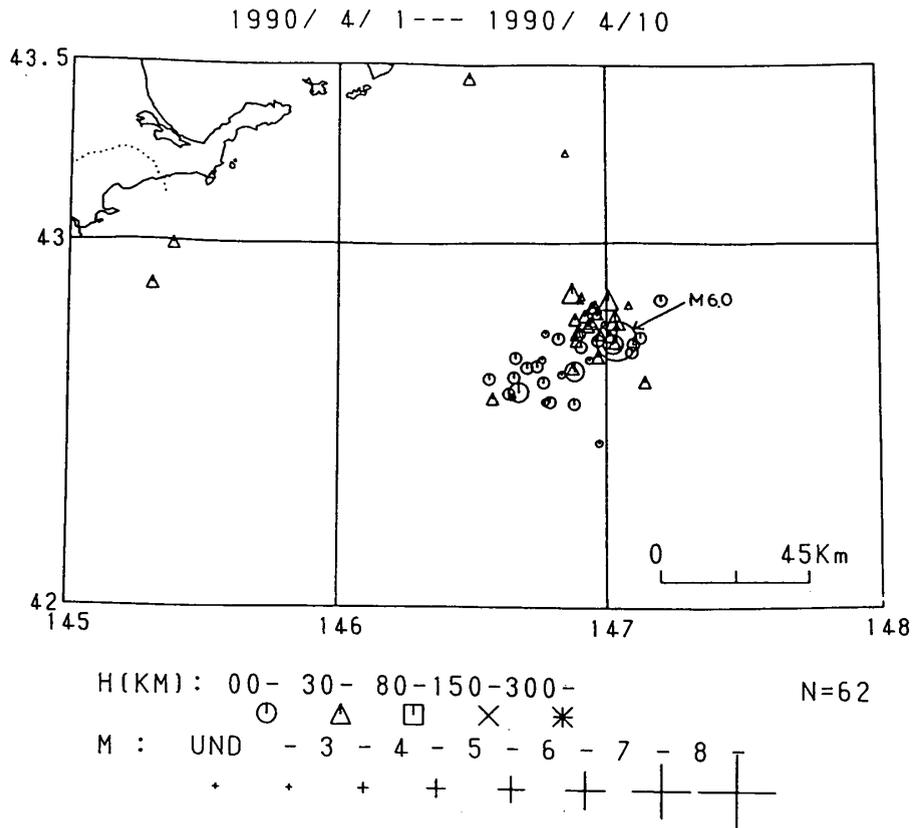
（注）SMO：札幌管区気象台

第1表 根室半島南東沖の地震の有感地震リスト

Table 1 List of felt earthquakes.

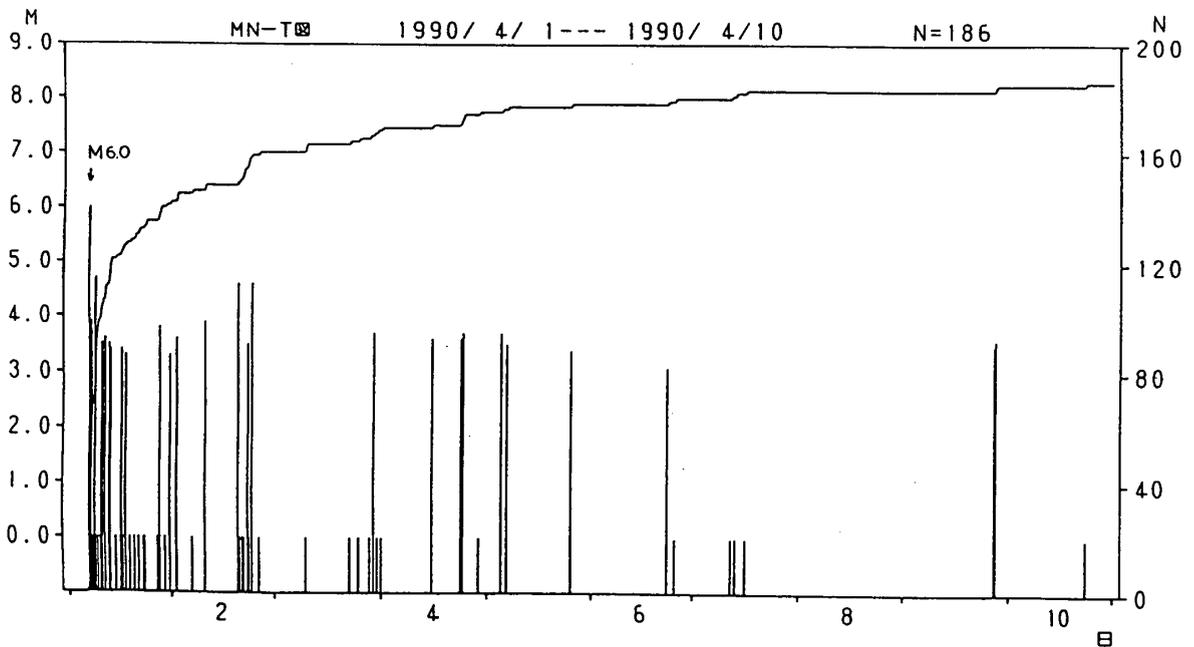
月日	時分	M	各地の震度
4 1	0 4 3 1	6. 0	Ⅱ：根室 Ⅰ：釧路
1	0 6 0 9	4. 1	Ⅰ：根室
1	0 6 1 2	4. 7	Ⅱ：根室
2	1 5 2 2	4. 6	Ⅰ：根室
2	1 8 3 8	4. 6	Ⅰ：根室

注：4月10日現在，MはSMO暫定値



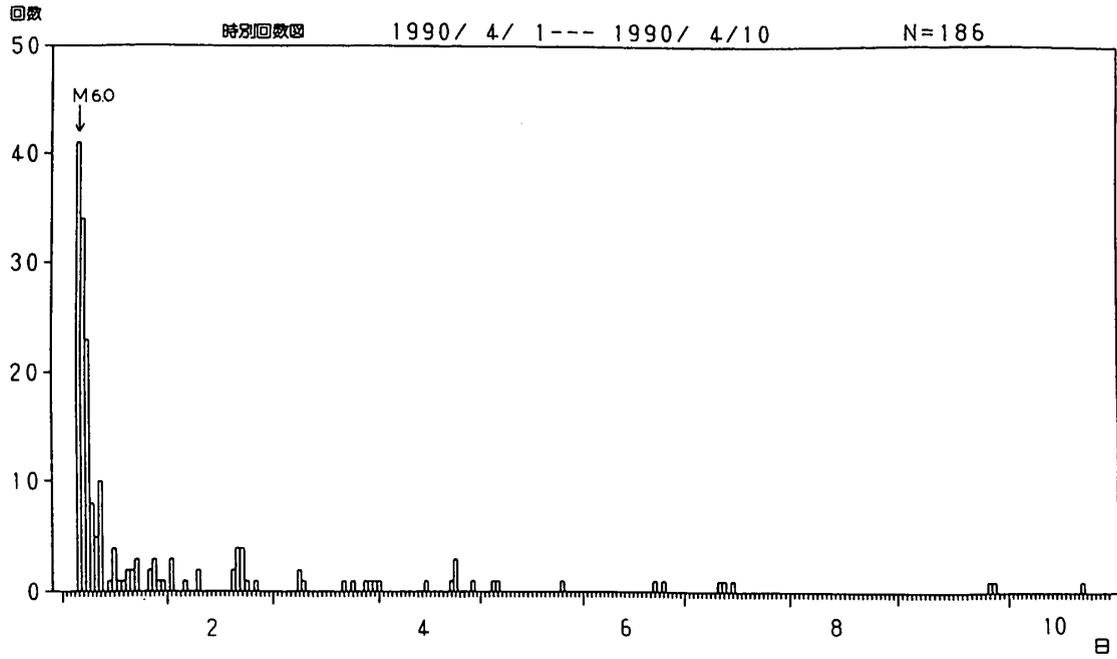
第1図 余震の震央分布図 (1990年4月1日~4月10日)

Fig. 1 Epicentral distribution of aftershocks, Apr. 1 - 10, 1990.



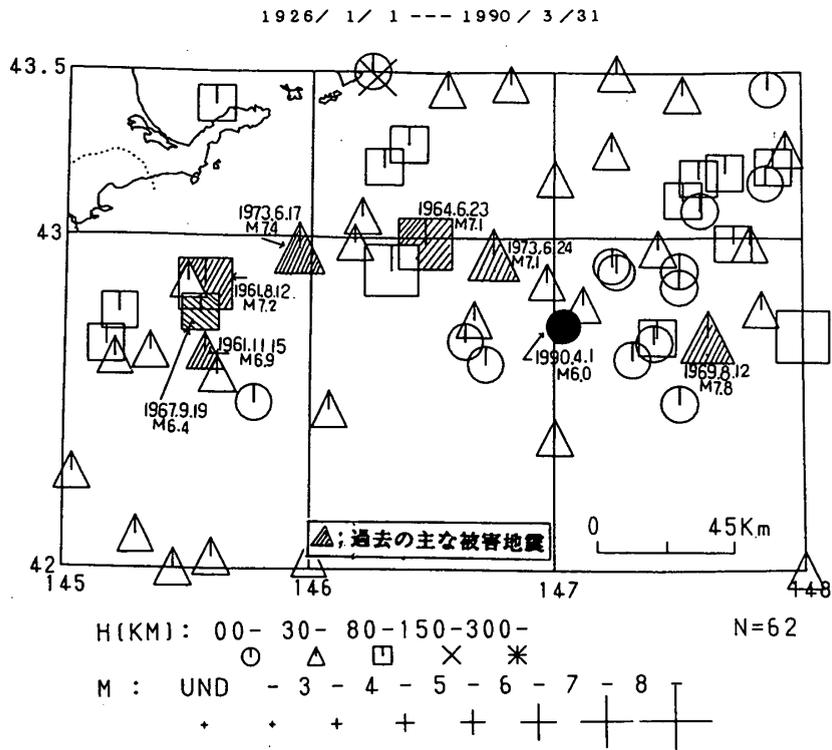
第2図 札幌管区気象台に伝送されている根室の67型地震計 (1000倍) のペンレコーダー記録によるM-T図 (震源未決定を含む)

Fig. 2 M-T diagram and cumulative number of aftershocks observed at Nemuro (67 type, magnification 1000).



第3図 札幌管区気象台に伝送されている根室の67型地震計（1000倍）のペンレコーダー記録による特別回数図（震源未決定を含む）

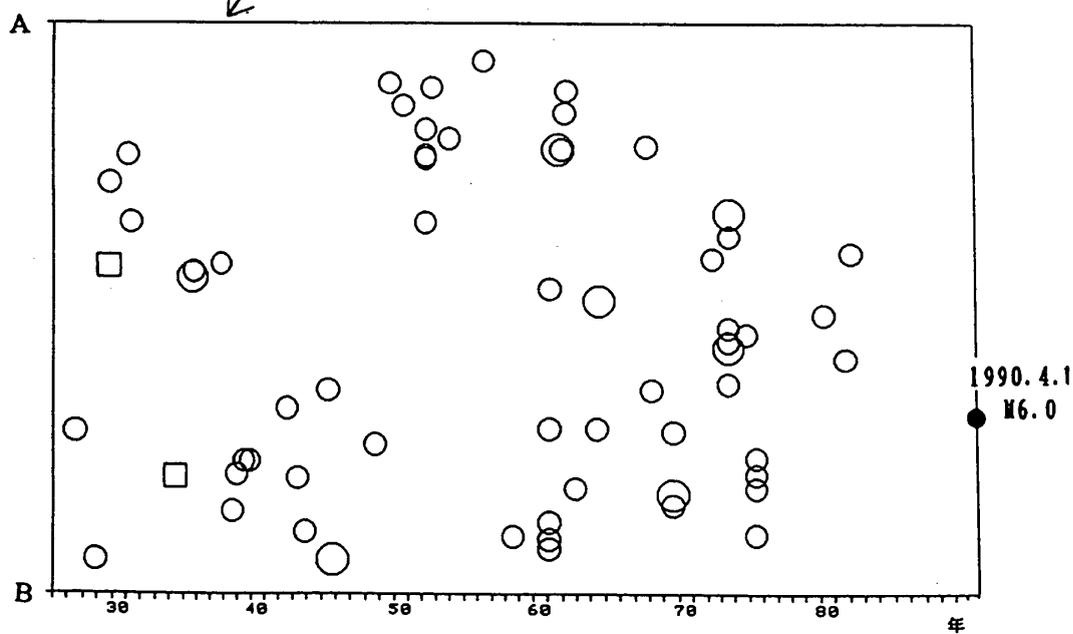
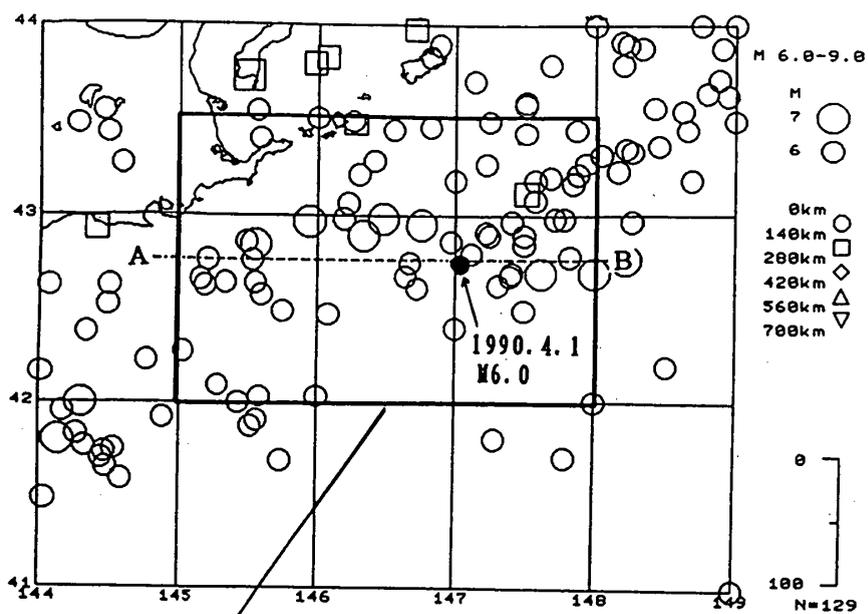
Fig. 3 Hourly number of aftershocks observed at Nemuro (67 type, magnification 1000).



第4図 過去の地震（M6以上）の震央分布と被害地震（1926年1月1日～1990年3月31日）

Fig. 4 Epicentral distribution of earthquakes with $M \geq 6.0$ since 1926 (\triangle : Damage).

1926/1/1---1990/3/31



第5図 時空間分布図

Fig. 5 Space - time plot of Fig. 4.